

KYOTO
CITY
UNIVERSITY OF
ARTS

SUMMER ART SCHOOL 京都芸大 サマーアートスクール 2022

実技 / 講義 講座案内

本講座は、京都市立芸術大学美術学部が長い歴史の中で蓄積してきた芸術教育の知識や技術を多くの皆様に広く提供するため開講しているものです。

現在設置されている美術学部の各専攻から、実技・講義とも多彩な内容の8講座を予定しています。

本学の教員や非常勤講師、大学院の学生などが直接指導します。

美術に興味がある方、「京都芸大の授業を一度受けてみたいと思っていた!」という方、この機会に是非参加してみませんか?

皆様のご参加をお待ちしております!

開催期間

2022年
8月8日(月)

8月10日(水)

会場

京都市立芸術大学

京都市西京区大枝沓掛町 13-6

募集期間

2022年
6月13日(月)

6月27日(月)

◆ 申込期間中の到着分のみ受け付けます。
定員を超えた場合は抽選により決定します。

主催 京都市立芸術大学

問合せ先 京都市立芸術大学 事務局 連携推進課(事業推進担当)

TEL: 075-334-2204 (平日午前8時30分~午後5時15分)

E-mail: summer-art@kcua.ac.jp (サマーアートスクール専用)

サマーアートスクール 2022 案内ページ

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/sas2022/>



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts



各講座の実施予定

内容は都合により変更する場合があります。

8月8日 月

1

日本画講座

貝殻がまとう別世界

2

芸術学講座

中国絵画の見かた
—花鳥画を中心に—

8月9日 火

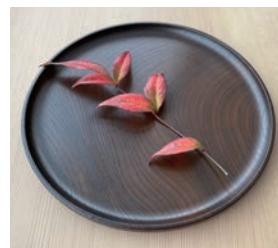
4

漆工講座

ケヤキのお盆に拭漆

実技

10:00～12:00（2時間）



6

陶磁器講座

土探しからはじめる、
うつわ作り

8月10日 水

7

芸術学講座

友禅にかくされた秘密

講座によって、受講対象を設定しているものがあります。

（詳細は各講座の案内をご覧ください。）

実技

画材や道具を使って制作をします。

講義

主にプロジェクターなどで写真や映像を見ながら
行うレクチャー形式です。

実技

10:00～16:00

(昼休憩を含む)

(5時間)

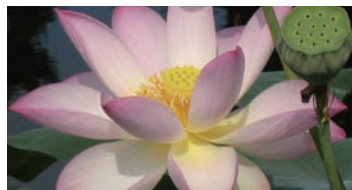


講義

10:00～15:00

(昼休憩を含む)

(4時間)



5

染織講座

染料で描き染める

実技

13:30～15:30 (2時間)



実技

9:00～15:00

(昼休憩を含む)

(5時間)

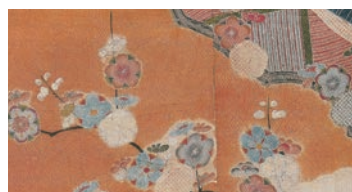


講義 実技

10:00～16:00

(昼休憩を含む)

(5時間)



8

版画講座

木版リトグラフ講座

実技

13:00～17:00 (4時間)



3

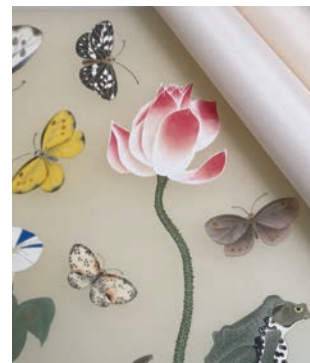
日本絵画講座

実技
講義

伝統日本絵画技法
絹本画に親しむ

(全3日間)
計15時間

各日
10:00～16:00
(昼休憩を含む)



新型コロナウイルスの感染予防対策を徹底したうえで実施しますが、受講にあたっては「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「適度な距離」を守っていただくようお願いいたします。



1 貝殻がまとう別世界

2022年 8月8日(月) 10:00~16:00

(昼休憩1時間を含む)



日本には古来から、対象を他のものになぞらえて表現する「見立て」という技法があります。この講座では小さな貝殻の複雑な表層を観察し、新たな自分だけの世界を描き出すことで、日本画による「見立て」を体験します。

日本画講座

実技 1日(5時間)

対象 経験不問

講師： 奥村 美佳 (日本画専攻准教授)
三橋 卓 (日本画専攻講師)
北川 咲 (日本画専攻非常勤講師)

定員： 20名 (最少催行人数10名)

受講料： 6,000円 (材料費込)

持ち物： 鉛筆、消しゴム、練り消し
その他の必要な画材・道具類は、
講座で用意します。

2 中国絵画の見かた —花鳥画を中心に—

2022年 8月8日(月) 10:00~15:00

(昼休憩1時間を含む)



中国絵画に描かれる花「蓮」(講師撮影)

芸術学講座

講義 1日(4時間)

対象 経験不問

講師： 竹浪 遠 (総合芸術学専攻准教授)

定員： 20名 (最少催行人数5名)

受講料： 3,000円 (資料代込)

持ち物： 筆記用具

※ 午前は講義を行い、
午後は作品を鑑賞します。

中国絵画は三千年を超える歴史があり、日本絵画にも大きな影響を与えてきました。関西では、古代から近現代に至るまで中国絵画が収集され続け、現在も多く作品が伝わっています。長大な時空の中で育まれ伝えられてきた中国絵画の中から、今回は花鳥画を中心に鑑賞のポイントをご紹介します。

3

伝統日本絵画技法 絹本画に親しむ

2022年 8月8日(月)～8月10日(水)
各日 10:00～16:00 (昼休憩1時間を含む)



日本絵画の伝統素材と表現を学ぶことを目的とした本講座では、絹本画(けんぽんが)を行います。絹本は日本絵画の特徴とも言えます。紙本と違って「ぼかし」が美しく、「裏彩色」などの表現に優れています。講座の中では、実習だけではなく伝統日本絵画材料についても講義をします。絹本の優美で多彩な表現と繊細な線描を体験してください。

※ 令和元年度に実施した「サマーアートスクール2019」と同じ課題内容となります。

日本絵画講座

実技 講義 3日間(15時間)

対象 経験不問
但し高校生以上

講師：宇野 茂男 (保存修復専攻教授)

定員：20名 (最少催行人数10名)

受講料：10,000円 (材料費込)

持ち物：筆記用具、墨、硯、筆(線用・彩色用)、筆洗、ぞうきん、小皿、作業に支障のない服装
その他の必要な画材や道具類は、講座で用意します。

4

ケヤキのお盆に拭漆

2022年 8月9日(火) 10:00～12:00



ケヤキのお盆に拭漆(ふきうるし)を施します。落ち着いた高級感のある仕上がりの赤呂漆(本漆)を使用します。あらかじめ白木のケヤキのお盆に拭漆を施したものを用意し、それを研いで拭漆を施して仕上げる工程を体験していただきます。

※ 本漆を使用します。漆かぶれにはご注意ください。

※ お盆のサイズ：直径は約23cm、厚みは約2cmです。

※ 出来上がった作品は持ち帰っていただきます。(持ち帰り用の箱は講座で用意いたします)

工芸(漆工)講座

実技 半日(2時間)

対象 経験不問
但し小学生以上
(小学生は保護者同伴)

講師：笹井 史恵 (漆工専攻准教授)
栗本 夏樹 (漆工専攻教授)
安井 友幸 (漆工専攻教授)
大矢 一成 (漆工専攻准教授)

定員：20名 (最少催行人数5名)

受講料：6,000円 (材料費込)

持ち物：長袖で簡単に脱ぎ着できる服(かっぱ着、スモックなど)
漆は衣服に付着すると決してとれません!
新聞紙(朝刊1日分程度)、筆記用具、ティッシュペーパー1箱
その他の必要な材料・道具類は、講座で用意します。

5 染料で描き染める

2022年 8月9日(火) 13:30~15:30



染料を使って色を調色し、木綿の布に刷毛で描き染め、染め上がった布の縁をミシンでかがり、オリジナルのハンカチに仕立てます。

染料独自の発色や、布に染みいる感覚を体験していただきます。

使ったり飾ったり、暮らしを彩る工芸ならではの楽しみを体験していただけたらとおもいます。

工芸(染織)講座

実技 半日(2時間)

対象 経験不問
但し小学生以上
(小学生は保護者同伴)

講師： 藤井 良子 (染織専攻准教授)

定員： 15名 (最少催行人数5名)

受講料： 3,000円 (材料費込)

持ち物： エプロン、タオル、ゴム手袋
(水を使いますので、汚れても
良い服や靴でご参加ください)

その他の必要な材料・道具類は、
講座で準備します。

※ 一人あたりハンカチ2枚分を制作
していただく予定です。

※ 出来上がった作品は、当日お持ち
帰りいただきます。

6 土探しからはじめる、 うつわ作り

2022年 8月10日(水) 9:00~15:00

(昼休憩1時間を含む)



やきものに向いている土の条件として、可塑性と焼成における耐火性が不可欠です。

そのため市販の陶芸用粘土は、あらかじめ様々な原料をブレンドし、調整されています。

今回は自然豊かな京都芸大の構内で、土の採取から成形までを体験していただきます。

工芸(陶磁器)講座

実技 1日(5時間)

対象 経験不問
(小学生以下は保護者同伴)

講師： 長谷川 直人 (陶磁器専攻教授)
重松 あゆみ (陶磁器専攻教授)
森野 彰人 (陶磁器専攻教授)
若杉 聖子 (陶磁器専攻准教授)

定員： 15名 (最少催行人数10名)

受講料： 5,000円 (材料費込)

持ち物： 汚れても良い服装(エプロンなど)、歩きやすい運動靴
(山の斜面を歩き回ります)

その他の必要な材料・道具類は、
講座で準備します。

※ 制作したうつわは、後日大学で焼
成します。完成したものは、着払いで
お送りします。

7 友禅にかくされた秘密

2022年 8月10日(水) 10:00~16:00
(昼休憩 1 時間を含む)



京都の友禅の大きな流れを聞いた後、本学所蔵の江戸時代の友禅小袖を鑑賞し、文様に隠れた秘密をみんなで読み解いてゆきましょう。その後、簡単な色挿しを行い、色彩を扱う楽しさを体を通して感じましょう。知性と感性にひびく講座です。

芸術学講座

講義 実技 1日(5時間)

対象 経験不問
但し中学生以上

講師：吉田 雅子 (総合芸術学専攻教授)

定員：10名 (最少催行人数 5名)

受講料：3,000 円 (資料代・材料費込)

持ち物：鉛筆, 汚れても良い服装

その他の必要な画材・道具類は、
講座で準備します。

8 木版リトグラフ講座

2022年 8月10日(水) 13:00~17:00



木版リトグラフは、リトグラフの特徴である「直接描写して版を作ること」に加えて、木版画のように「彫ったり、木目を利用して表現したりすること」ができる版画技法です。実際の工程を体験し、作品を制作しながら新しい技法を学びましょう。

版画講座

実技 半日(4時間)

対象 経験不問

講師：田中 栄子 (版画専攻教授)

王 木易 (版画専攻講師)

定員：15名 (最少催行人数 5名)

受講料：8,000 円 (材料費込)

持ち物：筆記用具, 彫刻刀,
エプロンなど
(作業の際汚れても良い服装)

その他の画材・道具類は、
講座で準備します。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

WEB

サマーアートスクール2022 案内ページ（大学ホームページ内）の申込フォームをご利用ください。

<https://www.kcua.ac.jp/general/summer-art-school/sas2022/>



◆ 複数の講座にお申し込みいただく際は、希望の講座の日程が重複していないかご確認ください。

◆ はがきでお申し込みの場合は、複数の講座をご希望の場合でも、1通につき1名・1講座ずつをお願いします。

◆ メールやお電話など、所定の方法以外でのお申し込みはお受けいたしかねますので、予めご了承ください。

はがき

必要事項を明記し、下記の宛先までお送りください。

- ① 希望の講座名
- ② 氏名・よみがな
- ③ 年代（任意）
- ④ 郵便番号・住所
- ⑤ 電話番号

〈送付先〉

〒610-1197

京都市西京区大枝沓掛町 13-6

京都市立芸術大学 事務局

連携推進課 事業推進担当 宛

募集期間

2022年 6月13日(月) 10:00 ~ 6月27日(月) 17:00

- ◆ 申込期間中の到着分のみ受け付けます。
- ◆ 各講座とも、応募数が定員を超えた場合は抽選により参加者を決定します。
- ◆ 開催内容・開催会場等については、都合により予定を変更する場合があります。
- ◆ 最少催行人数に満たない場合、開講を中止することがあります。予めご了承ください。

募集
期間内
必着！

お申込後の のな流れ

お申込完了後

受講予定の方に「受講講座確認書」と「受講料振込依頼書」を郵送で通知します。

- ・ 抽選を行った場合は、当落結果の通知をし、当選者には上記の書類を送付します。
- ・ 受講料は事前振込とさせていただきます。ご入金是指定の期日までにお済ませください。
- ・ ご入金後のキャンセルによる返金はできませんのでご了承ください。但し主催者の判断で開催を中止した場合は返金いたします。

ご入金確認後

「受講決定のお知らせ」を郵送にてお送りします。

- ・ 本講座は新型コロナウイルス感染症の状況により、本学が実施できないと判断した場合は開催を中止します。また異常気象などにより実施できないと判断した場合も開催を中止します。
- ・ 中止の場合、振替日程での実施はいたしません。何卒ご了承ください。

access

会場案内

京都市立芸術大学

京都市西京区大枝沓掛町13-6

京阪京都交通バス「芸大前」より徒歩すぐ

- JR 京都駅前バスのりばから
C2より2・14・28系統乗車（約45分）
- 阪急桂駅東口バスのりばから
1・2・13・14・25・28系統に乗車、芸大前（約20分）
- JR 桂川駅前バスのりばから
11A系統（京都成章高校前行き）に乗車、芸大前（約15分）

会場へは公共交通機関をご利用ください。

時刻表および路線図等の詳細情報は、各社のホームページにてご確認ください。

